

Compass

育英会奨学金募集について

以前にも進路だよりでお伝えした通り、育英会奨学金の申込書類の提出期限は、9月20日(水)〆切です。中学校で申込み書類を取りまとめ、大阪府育英会の期日までに提出します。書類等に不備がある場合は受理されませんので、「必要事項がすべて記入されているか」「必要な書類が添付されているか」を中学校でチェックします。育英会への提出期限は10月上旬ですが、書類不備がある場合でも何度かのやりとりをして完成し、育英会への〆切を厳守するために中学校への提出期限を早めに設定しています。まだ、書類を提出していない人は必ず担当の逸見先生に早急に提出してください。万が一、まだ申込書類を受け取っていないけれども、奨学金を申し込みたいと考えている人は、早急に担当の逸見先生に申し出てください。

進路説明会でも伝えましたが進学には費用が必要です。また、前号でお伝えした通り、「入学時増額奨学資金」は今回の募集のみです。万が一公立高校の受験で不合格となり、結果的に併願の私立に進学することになって「まとまった資金が用意できないので申し込みたい」と言われても、その時には期限が過ぎているので申し込むことはできません。

育英会奨学金を申し込み手続き後に、奨学金が不要になった場合は辞退することは可能です。「奨学資金」は高校入学後も申し込むことはできますが、高校入学後の申し込みは、7月からの貸与になります。進学資金に不安がある場合は、必ず今回申し込みをしてください。

その他の奨学金

あしなが高校奨学金 ※詳細はホームページを必ずご確認ください。

対象者：保護者が病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死などで死亡または保護者が1～5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども。

支給額：私立高校入学一時金30万円(希望者のみ)、進学仕度一時金40万円(希望者のみ)
月額3万円

*申し込み希望者は、逸見先生に10月30日までに申し出てください。

一般財団法人 山崎豊子文化財団 高等学校奨学生

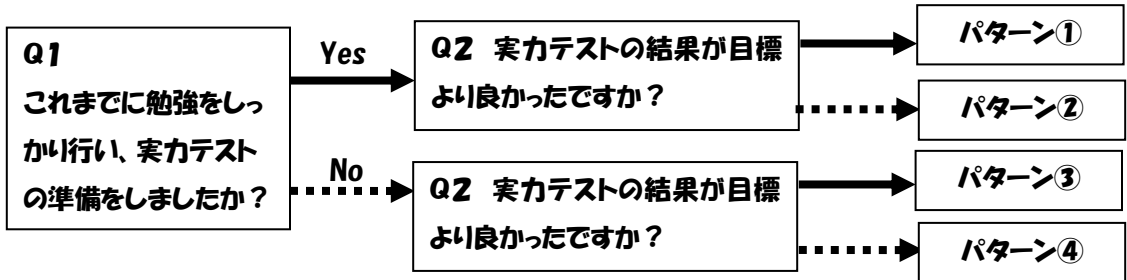
対象者：「帰国子女枠」と「一般枠」があります。詳細を知りたい方は、ホームページをご確認いただくか、奨学金担当の逸見先生に申し出てください。

支給額：月額2万円

*申し込み希望者は、逸見先生に10月30日までに申し出てください。この奨学金は、書類等の準備に時間を要します。希望される場合は、早めに申し出てください。

第1回実力テストの結果を振り返ってみましょう

第1回実力テストを次の4つのパターンに分けて振り返りましょう。質問の答えが「はい」は実線、「いいえ」は点線の矢印を選んでみよう。



パターン①「勉強した→結果良かった」の人

努力が結果につながりました。これまでの勉強方法も合っているようです。この調子でしっかりと勉強し続けましょう。しかし、油断は禁物です。これからは授業の内容も難しくなりったり、次回以降のテストの問題も難易度があがっていくことでしょう。より一層、勉強に励みましょう。常に前を向いて、向上心を持って努力を重ねましょう。

パターン②「勉強した→結果悪かった」の人

このパターンの人が一番多いように思います。「勉強したのに、なぜ・・・」と落ち込んでいるかもしれません。勉強のやり方が合っていない可能性があります。やみくもに問題を解くだけでなく、解き直しをしてきちんと理解し、覚えることまでできていますか？また、暗記物は関連性を押さえながら、系統立てて頭の中に整理して覚えていかないと、いざテストになると答えられません。また、ただ長時間机に向かっているだけでは結果につながりません。効率的に集中して勉強することが大切です。勉強方法を周りの人や先生に相談してみるのもよいでしょう。自分に合った勉強法を見つけて、次のテストへの準備をしましょう。

パターン③「勉強しなかった→結果良かった」の人

今回はたまたま自分の得意なところが出題されただけかも。「やらなくても結構自分ではできるやん♪」等と油断していたら、この先躓くかもしれません。「第1回は良かったのに第2回は全然できなかった・・・マズイ!」とならないように、気を引き締めてください。

パターン④「勉強しなかった→結果悪かった」の人

残念ながら話になりません。勉強しなくては、自分の苦手なところもわかりません。まずは少しでもやる気が起きる教科や興味のある分野から勉強するなど、何か始めましょう。